



車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【平成31年2月号⑥】

まだまだ心配な雪景色！

《重点目標》『品格を高め、目標に向かってねばり強く取り組もう』

研究会や出張等で他の学校を訪れると本校の生徒との違いや良さ、課題を考える良い機会ともなります。そのようなことも今後の指導につなげていければと思います。

さて、本校の生徒の「良いところ」を以下にまとめてみましたのでご覧いただければと思います。

【素晴らしさを見つけたよ】

①ほとんどの生徒が、楽しく元気に学校生活を送っております。

②生徒会の生徒会長始め、生徒会本部の生徒たちや生活委員会の生徒たちが通常の時間より朝早くから登校し、定期的に「あいさつ運動」を熱心に行っております。

③朝の挨拶や廊下ですれ違うときの挨拶がすばらしい生徒をたくさん見かけます。特に朝の挨拶は、学校生活のエネルギーや互いの絆づくりにもつながります。スローガンにある「あいさつは **心の絆** あいさつで **心を磨く**」です。

④朝の学級活動の前に、穏やかな中で集中した朝の読書や学習を行っております。1校時から始まる授業への心構えをしております。

⑤合唱コンクールでもそうでしたが、大きな声で歌おうとする生徒たちがいて、音楽科の授業だけでなく、歌おうとする姿勢がすばらしいです。卒業式には、一人ひとりが、精一杯歌うことを期待しています。

⑥廊下や昇降口にゴミが落ちていることが、少ないです。ゴミを散らかさない努力と、ゴミを拾ってくれる皆さんがいて感じています。

⑦教室や図書室で使用した図書を乱雑に戻すことなく、整理して返してくれる気配りのできる生徒がたくさんおります。

⑧授業や学校生活の中で、注意されたことを素直に受け止め、改善する姿勢がすばらしいです。

⑨心配な生徒やけがをした生徒たちに優しく接し、サポートしてくれる生徒がおります。



⑩施設の扱い方が丁寧で、ガラスの破損などほぼ見られません。

⑪放課後の部活動において、各部の生徒たちを観察していると、一人ひとりの目の輝きに、実にすばらしいものを感じさせられました。来年度の中体連大会に向けて、2年生も1年生も同じ目標に向かって取り組んでくれています。今後とも各部の活躍を期待します。

⑫生活委員の呼びかけで、自転車への鍵がしっかりかけられるようになりました。（過日の調査で、96%の生徒が、施錠をしておりました。）

【言葉はまわりを大事にする】

東京葛飾区柴又の「寅さん記念館」を見学した際に、掲示された「言葉は心」という一枚の教訓が目に残りました。

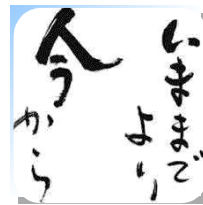
一つの言葉で 喧嘩して

一つの言葉で 仲直り

一つの言葉で 頭がさがり

一つの言葉で 笑い合い

一つの言葉で 泣かされる



皆さんは平素、発言には注意しているつもりでも、うっかりしたことや心にもないこと等を言ってしまうと、相手に不快な感じを与えたり、励ましを感じさせる場合があります。言葉は一番の妙薬です。

【ここに気を付けて】

①朝の登校ぎりぎりの生徒は、いつも同じ顔ぶれが多いです。（時間が無く、急ぐことで交通事故の原因ともなりかねません。余裕をもたせたいです。）



②教科の忘れ物や提出物の未提出などないように、前日に準備を徹底してほしいです。

③携帯やスマホ、ゲームの使用時間の影響で、睡眠不足や生活のリズムを崩さないように気を付けさせたいです。

④いろいろな都合で、帰宅できずに正門前で夕方何人かでお話をしています。（車や自転車の妨げにならないように、さらに車道にでないように、明るい昇降口付近等で待ちましょう。）急いだ乗車は他車に危険です。

⑤バランスの良い食事や規則正しい生活に心がけ、インフルエンザ感染や風邪の予防に努めましょう。

【今月のポイント】

黙々と仕事を続けよ

いつの間にか

「自分の価値」が上がっている

